消費者庁
Consumer Affairs Agency, Government of Japan
News Release

平成２５年２月８日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

１．ガス機器・石油機器に関する事故　６件
（うちガス炊飯器（都市ガス用）１件、石油ストーブ（開放式）２件、
ガスこんろ（都市ガス用）１件、石油ストーブ（密閉式）１件、
石油ふろがま１件）

２．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故　１件
（うち電気衣類乾燥機１件）

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故　９件
（うち吹出し口ガード（石油温風暖房機用）１件、パネルヒーター１件、
電気毛布１件、エアコン（室外機）１件、電気ストーブ１件、照明器具１件、
電気温風機１件、自転車１件、複写機１件）

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報専門調査会及び第三者委員会合同会議（※）において、審議を予定している案件
該当案件無し

１．～４．の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

５．留意事項
これらは消費生活用製品安全法第３５条第１項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。
本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

６．特記事項

(1) 株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについて（管理番号A201200877）

①事故事象について

株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまを使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター（空焚き防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、当該製品を運転したまま浴槽の水を抜いたことで空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、修理・点検時における点検用コネクターの戻し忘れにより空焚き事故が発生したことから、事故の防止を図るため、平成１９年７月２７日にプレスリリース及びホームページに情報掲載を行い、点検用コネクターが付属されている全ての機種について、無償点検により点検用コネクターの回収を実施しています。

また、他の対象機種と電気回路や熱交換器の構造等が一部異なる２機種（ＣＫ－１１（当該製品）及びＣＫ－１１Ｓ）については、空焚き防止回路が不安定となることによって空焚き防止装置の作動頻度が多くなり、修理・点検の回数も増え、点検用コネクターの戻し忘れの可能性が高くなることから、安定的な作動を確保するため基板を交換する改修を実施しています。

平成１９年７月２８日には新聞社告を掲載し、平成２１年以降、ＴＶＣＭ放映を行うとともに、販売店、サービス店を通じ、チラシ、ポスターの配布、ダイレクトメールの送付により、無償点検・改修の呼び掛けを行っており、今後も精力的に実施することとしています。

③対象製品等：品目、機種名、製造期間、改修対象台数

品　　目	機　　種　　名	製造期間	改修対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N　※ (ﾊﾞｰﾅｰ型式：BM-71K、BM-71KT) (ｾｯﾄ型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	昭和59年7月～ 平成3年9月	２４３，４２０台
	JPS-T3、JPK-N3	平成3年8月～ 平成13年9月	２５７，６０３台
	CK-8、CK-8E	昭和60年1月～ 平成4年5月	２３，８１５台
	CK-9、CK-9E	昭和60年11月～ 昭和62年7年	３，８４０台
	CK-10、CK-10S	昭和61年12月～ 平成13年9月	５４，１８１台
	CK-11、CK-11S	昭和62年4月～ 平成11年10月	１１１，０８５台
	小　　　　計		６９３，９４４台
追焚付石油給湯器	JIB-T	昭和59年11月～ 昭和63年1月	３，１５０台
	JIB-2T	昭和59年10月～ 昭和63年7月	９，０９３台
	JIB-4	昭和58年4月～ 昭和59年8月	４，３２３台

	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	昭和58年11月～ 昭和61年7月	１２，９９０台
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	昭和61年3月～ 昭和63年4月	３０，３３３台
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、 JIB-7SG	昭和62年12月～ 平成3年12月	３９，１３４台
	小　　計		９９，０２３台
合　　計			７９２，９６７台

※　印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部には、バーナー型式名、取扱説明書には、セット型式が表示されています。

改修率　　　　　３２．９％（平成２５年１月３１日現在）

対象製品の確認方法

④消費者への注意喚起

　対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・改修を受けていない方は、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

（株式会社長府製作所の問合せ先）
電 話 番 号：０１２０－９１１－８７０
受 付 時 間：９時～１８時（土・日・祝日を除く。）
ホームページ：http://www.chofu.co.jp/support/important/20070727.html

（本発表資料の問合せ先）
消費者庁消費者安全課
（製品事故情報担当）　担　当：大木、長井、川船（かわふね）
電　話：03-3507-9204（直通）
ＦＡＸ：03-3507-9290

（株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについての発表資料に関する問合せ先）
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当：宮下、谷、山田　電　話：03-3501-1707（直通）
ＦＡＸ：03-3501-2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧 別　紙

1．ガス機器・石油機器に関する事故（製品起因か否かが特定できていない事故を含む）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200863	平成24年9月27日	平成25年2月4日	ガス炊飯器（都市ガス用）	PR-4200S-1	株式会社パロマ	重傷1名	飲食店で当該製品を使用中、当該製品に触れたところ感電し、そのはずみで周辺に体を打ちつけ負傷した。現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が事故を認識したのは、1月30日
A201200866	平成25年1月16日	平成25年2月4日	石油ストーブ（開放式）	SX-24	株式会社コロナ	火災 軽傷2名	建物を1棟全焼する火災が発生し、2名が火傷を負った。現場に当該製品があった。当該製品の給油タンクのキャップを緩めて使用していた状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201200867	平成25年1月22日	平成25年2月4日	石油ストーブ（開放式）	RX-D27W	株式会社コロナ	火災	当該製品に点火したところ、異音とともに火柱が上がり、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	長崎県	
A201200872	平成25年1月20日	平成25年2月5日	ガスこんろ（都市ガス用）	RTS-S336N-R	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用中、その場を離れ戻ったところ、当該製品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	福岡県	2月7日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200876	平成25年1月26日	平成25年2月6日	石油ストーブ（密閉式）	KH-051SF	サンデン株式会社	火災	当該製品の点火操作を行い、その場を離れたところ、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	
A201200877	平成25年1月27日	平成25年2月6日	石油ふろがま	CK-11	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用中、異臭に気付き確認すると、当該製品を焼損し、周辺を汚損する火災が発生していた。 事故原因は、現在、調査中であるが、機器の修理、点検及び空焚き防止装置の作動状況を判定するため、一時的に使用する点検用コネクター（空焚き防止装置を働かせないようにするもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、当該製品を運転したまま浴槽の水を抜いたことで空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至ったものと考えられる。	山口県	製造から15年以上経過した製品 平成19年7月27日からリコールを実施（特記事項を参照） 改修率　32.9％

２. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200875	平成25年1月23日	平成25年2月5日	電気衣類乾燥機	AWZ3303	ジンアンドマリー株式会社 （輸入事業者）	火災	当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品を焼損した。現在、原因を調査中。	東京都	

３. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200861	平成25年1月19日	平成25年2月4日	吹出し口ガード（石油温風暖房機用）	重傷1名	当該製品を石油温風暖房機に取付けて使用中、異常に気付き確認すると、当該製品が外れており、乳児が左手に火傷を負っていた。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	京都府	
A201200862	平成25年1月11日	平成25年2月4日	パネルヒーター	火災	浴室で当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。	京都府	事業者が事故を認識したのは、1月15日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意
A201200864	平成24年11月20日	平成25年2月4日	電気毛布	重傷1名	当該製品を使用中、右足に低温火傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	千葉県	事業者が事故を認識したのは、1月25日 1月31日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200865	平成25年1月24日	平成25年2月4日	エアコン（室外機）	火災	異音に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福岡県	2月7日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201200868	平成24年11月28日	平成25年2月4日	電気ストーブ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	奈良県	事業者が事故を認識したのは、1月24日
A201200869	平成24年12月2日	平成25年2月4日	照明器具	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	事業者が事故を認識したのは、1月24日
A201200870	平成25年1月29日	平成25年2月5日	電気温風機	火災	飲食店で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	滋賀県	
A201200871	平成25年1月13日	平成25年2月5日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、転倒し、負傷した。ハンドルの取付部が破損しており、当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	

３．ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故（続き）

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201200874	平成25年1月27日	平成25年2月5日	複写機	火災	建物の電源安全点検により停電したところ、非常用電源（直流）に接続されていた当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の設置状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	

４．製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故情報専門調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気衣類乾燥機（管理番号：A201200875)